

「熊本県警察におけるワークライフバランス等の推進のための取組計画」の取組状況（令和5年度中）



数値目標

- 年次有給休暇及び夏季休暇を合わせた職員一人あたりの平均取得日数 20日以上（令和5年中）
- 対象となる男性職員の出産補助休暇及び育児参加休暇を合わせた平均取得日数 6日以上、育児休業の取得率 30%以上（令和8年3月31日までに）
- 全警察官に占める女性警察官の割合 12%以上（令和8年4月1日までに）

取組計画に基づく実績

○ 年次有給休暇及び夏季休暇の平均取得日数

項目	目標	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
年次有給休暇	合わせて 20日以上	11.3日	12.1日	12.0日	12.8日	14.2日
夏季休暇		4.93日	4.98日	4.97日	4.99日	4.99日
合計		16.23日	17.08日	16.97日	17.79日	19.19日

○ 男性職員の出産補助休暇及び育児参加休暇の平均取得日数

項目	目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
出産補助休暇	合わせて 6日以上	2.0日	2.0日	2.3日	2.5日
育児参加休暇		1.0日	1.5日	2.2日	2.7日
合計		3.0日	3.5日	4.5日	5.2日

○ 男性職員の育児休業の取得状況

項目	目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
育児休業の取得率	30%以上	0.5%	4.3%	16.6%	29.1%

○ 全警察官に占める女性警察官の割合（各年度4月1日時点）

項目	目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
女性警察官の占める割合	12%以上	8.9%	9.4%	9.8%	10.5%	11.0%

主な取組状況

1 働き方改革の推進

(1) 職員の意識改革

- ワークライフバランス等の推進に向けた部外講師による講演会の実施

(2) 業務の合理化・効率化の推進

- 電子決裁システムの活用によるペーパーレス化・決裁の迅速化の推進
- チャット機能の活用による職員間の情報共有、タスク管理等の推進
- 警察署代表電話への音声ガイダンス装置の導入
- モバイル端末の活用による効率的な業務の推進

(3) 時間外勤務の縮減

- 時間外勤務の状況を定期的に周知することによる職員の意識改革の推進
- 職員情報システムによる時間外勤務及び休暇取得状況の見える化の推進

(4) 働く時間と場所の柔軟化

- オンライン会議システム、教養動画等の活用による働く場所の柔軟化の推進
- 時差出勤勤務を活用したフレキシブルな働き方の推進
- テレワークの導入による働く場所の柔軟化の推進

(5) 休暇の取得促進と質の向上

- 休暇取得の状況を定期的に周知することによる職員の意識改革の推進

(6) 人事評価への反映

- テレワーク環境の整備に功労のある職員の表彰

(7) ハラスメント防止対策の推進

- ハラスメント防止に関する教養動画等の活用による意識啓発の推進
- 相談者の匿名性を確保した電子相談システムの活用

2 子育てや介護をしながら活躍するための職場づくり

(1) 両立支援制度の利用促進

- 育児又は介護を行う職員の負担を軽減するための早出遅出勤務の推進

(2) 男性職員の家庭生活への関わりへの促進

- 幹部職員による育児関連休暇・休業に関する個別周知と取得意向等を確認する制度の推進
- 男性警察官が育児休業を取得する場合における人的支援の制度化

(3) 妊娠中及び出産後における配慮

- 育児休業から復職する女性職員に対する研修会の実施

3 女性職員が活躍するための職場づくり

(1) 女性警察官の増員

- 計画的採用による女性警察官の増員

(2) 女性職員のキャリア形成支援

- 「キャリア形成ポスト」による育児中の女性職員のキャリア形成の支援
- 女性地域警察官に対するスキルアップセミナーや術科講習会の実施

(3) 女性職員が働きやすい職場づくり

- 警察署における女性専用施設の整備の推進